

エアコン&冷蔵庫の効率的な使い方

夏の省エネは冷やし方が決め手
暑い夏を涼しく、快適に過ごすための必需品といえるのがエアコンと冷蔵庫。家電の中でも電力消費量が多く、夏の電気代を上昇させる大きな原因でもあります。それだけに使い次第で、同じ冷え方でも電気代に差がつかます。消費電力を抑えて、効率的に冷やすためのポイントを紹介しましょう。

買い換えのときはこのマークを目印に



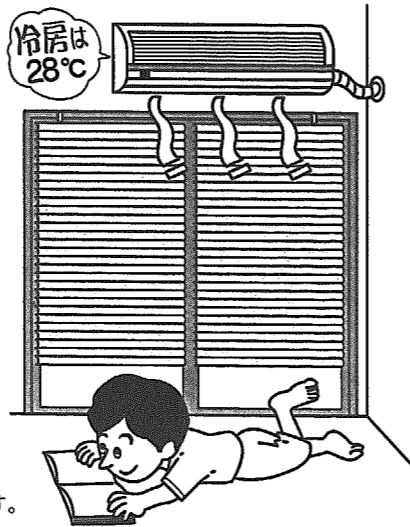
2000年8月から「省エネラベリング制度」により、省エネ性能が上のようなマークで表示されるようになりました。国が定めた省エネ基準をどの程度達成しているかが数字でわかります。

冷蔵庫

●詰め込み過ぎはムダ
詰め込み過ぎると、冷気の流れが悪くなり、効率的に冷やせません。また、常温で保存できる野菜やレトルト食品、乾物などが入っていないか冷蔵庫の中をチェックしましょう。

エアコン

- 冷房の設定温度は28℃を目安に
冷やし過ぎて上着を重ねるのではエネルギーの無駄。なるべく衣服で調節しましょう。また、ドライ機能で、湿度を少なくするだけで涼しく感じられます。
- すだれやカーテンで日差しを調節
日差しが入ると、部屋の温度が上昇します。
- フィルターは定期的に掃除を
フィルターが目詰まりすると、エアコンの効率が悪くなります。
- 室外機は風通しのよい場所に
室外機周辺に熱がこもると効率が悪くなります。



- ドアの開閉を少なくする
ドアの開閉のたびに冷気が逃げてしまいます。開けている時間はなるべく短く。詰め込み過ぎると、冷蔵庫を開けている時間が長くなります。
- 壁から離して風通しをよく
壁に密着させて設置すると、暖気がこもって効率が悪くなります。

食中毒菌を付けないために

「洗 う」

■食物を取り扱う手指は、菌の二次汚染の原因。食物を取り扱うときは、必ず手指を洗いましょう。特に肉や魚、卵などを触ったら、面倒でもその都度、手を洗うことが大事です。また、まな板や包丁などの調理器具も二次汚染の原因になります。特に、肉や魚、卵を扱った後は洗剤でよく洗い、熱湯を充分にかけて殺菌しましょう。



食中毒菌を増やさないために

「冷蔵庫で保管」

■食中毒菌の多くは、10℃以下の低温では増殖がゆっくりとなり、-15℃以下では増殖が停止します。食品に付いた菌を増やさないためには、冷蔵庫や冷凍庫で保管すること。また、冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫は-15℃以下を維持するよう、きちんと温度管理をしましょう。冷蔵庫の中に物を詰め過ぎると冷気の循環が悪くなるので、詰める量は全体の7割程度にしましょう。



食中毒菌を殺菌するために

「加 熱」

■一部の例外はありますが、食中毒菌のほとんどは、加熱を十分に行うことで殺菌することができます。中心部の温度が75℃で1分間以上の加熱を目安にし、食品の中心まで十分に加熱しましょう。



(資料提供=厚生労働省)

食中毒にご注意ください

夏場は家庭での食中毒が危ない！食中毒を防ぐ三つの原則

蒸し暑い夏は、食中毒菌が増殖するのに最も適した季節。そのため、毎年その時期は、家庭での食中毒も発生しやすくなっています。食中毒は、食物に食中毒菌が付着し、これが食物中で大量に増殖することによって引き起こされます。食中毒菌はいたる場所に存在しますが、その菌を「付けない」「増やさない」「殺菌する」ことが、食中毒を予防するための三大原則です。

食中毒かなと思ったら…

食中毒で起こる腹痛や下痢、吐き気、おう吐、発熱などの症状は、原因物質に対する身体の防御反応ですから、むやみに下痢止めなどの薬を飲ませるのはよくありません。早めに医師の診察を受け、医師の指示に従いましょう。

梅雨、台風時期の大雨にご注意！

梅雨や台風の時期には、短時間に降水量が急激に増えることによって、道路や排水路などが水であふれ、住宅や田畑などに被害が発生するほか、堤防決壊の危険性もでてきます。気象情報には十分注意しましょう。

ふだんから気をつけること

- 日頃から側溝の清掃をしておいてください。
側溝に落ち葉などのゴミがたまっていくと、排水できなくなり、水が道路などにあふれる原因になります。
- 大雨のときは、外出を避けてください。
道路と側溝や水路などとの区別がつかなくなり、落ちてしまう危険性があります。また、下水道の排水能力を越えてしまえば、マンホールから水があふれた結果、マンホールのフタがはずれ、マンホールの穴に転落する事例もあります。
- 避難は早めに指定の場所へ
避難警報や避難勧告が出された場合は、速やかに指定の場所に避難しましょう。特に、乳幼児、高齢者などは避難に時間がかかります。危険を感じた場合は、隣近所で助け合いながら早めに避難してください。
- 水防活動時には、みなさんのご理解とご協力が必要です
水害の危険が予想される非常時には、みなさんに水防活動への協力などをお願いすることがあります。水防活動がスムーズに効果的に実施できるように、ご協力をお願いします。
- 水防活動への協力要請：住民に対する協力要請があった場合は、ご協力下さい。
公用収用：水防活動の現場で、一時的な土地の利用や、竹や木を使わせていただく場合があります。
- 水防通信：緊急時には、水防関係者に電話などの通信設備を優先的に利用させてください。



7月は「河川愛護月間」、7月7日は「川の日」です。(国土交通省)

環境衛生功労者表彰 6名を表彰

平成13年度 環境衛生功労者

氏名	地区
竹中 利明	茜ヶ丘
入山 ミイ	川根町4
藤田 幸吉	沢海中
宮嶋 トメ	小杉中
渡辺 キヨノ	小杉下
目黒 幸子	木津4

6月5日、横越町環境衛生協議会の平成13年度通常総会の席上で、環境衛生功労者表彰が行われました。
この度表彰された6名の方々、それぞれの地区において害虫駆除や道路側溝の清掃、また、環境指導員として環境衛生の維持向上に大きく貢献された業績に対して表彰されました。

ご協力に感謝します

平成13年度における緑の募金運動は、緑豊かなるおいのある郷土づくりを目指して全国で展開され、一般家庭等へのご協力をお願いしたところ、寄せられた金額は、次のとおりとなりました。
町民の皆さまのご理解とご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

緑の募金結果内訳

地区名	金額(単位円)
上町・中央・東町	93,038
川根町・茜ヶ丘	75,356
沢海	36,900
木津	28,100
二本木	37,800
小杉	19,800
藤山・駒込	17,600
募金総額	308,594